

「横浜ビジネスグランプリ 2014 ファイナル」開催！ ～国内最大級のコンテストのグランプリを決定します。

(公財)横浜企業経営支援財団は、平成26年2月22日(土)に横浜市西区みなとみらいのランドマークホールで「横浜ビジネスグランプリ2014ファイナル」を開催します。

横浜ビジネスグランプリは平成15年度より開催している、国内最大級のビジネスプランコンテストです。今回は全国から127件のビジネスプランが寄せられ、それぞれの選考を勝ち抜いた10名のファイナリストによるプレゼンテーションを行い、最優秀賞を決定・発表します。

部門は、ベンチャー部門(一般)、学生部門から成り、ベンチャー部門の中から最優秀賞であるグランプリを選出します。また、新たに起業する事業者を支援するアントレプレナー賞や当日の観客からの投票により決定するオーディエンス賞などのほか、9社の協賛企業賞も決定します。

横浜ビジネスグランプリは優れた起業家の支援が目的であり、グランプリ受賞者だけでなく、ファイナリストをはじめとする応募者に対してもネットワークの構築、広報など継続的な支援をおこなっていきます。ファイナル終了後は、ファイナリスト・起業家・審査員・起業支援者・オーディエンス(観客)が交流できる大交流会も開催します。

横浜ビジネスグランプリ2014 ファイナル

日時：2014年2月22日(土)

13:30～17:15 グランプリファイナル

17:30～19:30 大交流会

会場：ランドマークホール(桜木町駅徒歩5分、みなとみらい駅徒歩4分)

料金：無料(交流会は3,000円/人 いずれも事前申込制)

観覧申込：<http://www.idec.or.jp/kigyoybg/>

主催：公益財団法人 横浜企業経営支援財団

共催：横浜市経済局

後援：関東経済産業局 (公財)神奈川産業振興センター (公財)川崎市産業振興財団

(公財)相模原市産業振興財団

協賛：I.S.O 横浜 ウィズスクエア横浜 オフィス VIT 横浜 日本リージャス株式会社 株式会社ノジマ 川崎信用金庫 かながわ信用金庫、横浜銀行グループ、横浜信用金庫

観覧についてのお問い合わせ先：横浜ビジネスグランプリ2014事務局

(受託機関：株式会社 Y-プロデュース)

TEL：045-319-6020 E-mail：info@y-produce.com

過去の開催実績：<http://www.idec.or.jp/kigyoybg.php>

取材を歓迎します。プレス席を御用意しております。

<出場ファイナリスト・ビジネスプラン> (50音順、敬称略)

ベンチャー部門(7件)

応募者名	性別	プラン名	所在地
荒井 潤一	男	世界にひとつだけの クラウド型 全自動 画像加工 サービス「Autoism (オートイズム)」	横浜市
手島 大輔	男	革新的な口腔ケア製品で全国の障がい者の仕事創出	横浜市
前原 洋子	女	美しく正しい文字の基礎は幼児期にあり「水書道」を活用し、毛筆と硬筆を組み合わせた新メソッドのかきかた教室の展開	横浜市
松岡 孝幸	男	中小規模農家の革新的高生産性農業の実用化および高付加価値栽培による農地活性化	横浜市
三浦 光	男	スマートフォンを活用したポイントサービス事業—お店と顧客の心をつなぐ新しいコミュニケーションの提案—	横浜市
渡邊 清高	男	ヨコハマヤサイ de まるしえ ～手軽に、美味しく、楽しく、横浜の地産地消を体感して頂くビジネスモデル～	横浜市
和智 幸之輔	男	「HALAL (ハラール) ラーメン・つけ麺戦略」プラス5%の新規客「食」を通して相互理解	横浜市

学生部門(3件)

応募者名	性別	プラン名	所在地
安藤 将大	男	「視覚障がい者読書支援サービス」	横浜市
チーム KST 加藤 拓也 森田 航介	男	MEN プリ	横浜市
興野 悠太郎	男	バブルを用いたフレグランスマッピング装置「FRAGWRAP (フレグラップ)」	藤沢市

<審査員> (50音順・敬称略)

- 野島廣司 株式会社ノジマ 代表執行役社長 (審査員長)
- 伊藤麻美 日本電鍍工業株式会社 代表取締役
- 片岡由美 家業応援コンサルタント®・中小企業診断士
- 呉 雅俊 株式会社TNPパートナーズ 代表取締役社長
- 小山巖也 関東学院大学 経済学部経営学科教授
- 渡邊大知 株式会社ジェイ・エム・シー 代表取締役
- 舛田一彦 日本政策金融公庫 国民生活事業 南関東地区総括